

ヒルフェ通信(9月号)

❁ そっと寄り添いやさしくサポート ❁

「公益社団法人成年後見支援センターヒルフェ」は東京都行政書士会が社会貢献の一環として設立した法人です。



◆ 常任理事長 ご挨拶

平成27年6月12日、公益社団法人成年後見支援センターヒルフェ理事長に就任しました常任と申します。全身全霊を捧げて、成年後見制度の普及・啓発に励む覚悟しておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



行政書士は次の3点において、成年後見人に適していると考えています。

1点目として、行政書士は地域に密着した国家資格者であるということです。成年後見の活動は、成年後見人単独で実施しても限界があり、地域における様々な方々や関係機関と連携する必要があります。2点目として、行政書士は対話促進型紛争解決手法を身につけているということです。意思表示のしづらい方に対しても、最大限の意思表示を引き出せると考えています。3点目として、行政書士は予防法務の専門家であるということです。行政書士には先々を考え合わせて、より良い方法を見いだすことが身についています。

私たちは、成年後見制度の専門職団体として高度な専門的能力と深い倫理観を持ち合わせた成年後見人の集団として活躍していく所存です。今後とも、よろしくご支援の程をお願い申し上げます。

◆ 10期成年後見基礎研修(前半)が終了しました。

研修センター主催の10期成年後見基礎研修(前半30時間)が、8月1日(ビデオ補講は11日)、終了しました。残り30時間はヒルフェ主催で9月17日よりはじまります。

第10期社団基礎研修の日程は、下記の通りです。

ヒルフェに入るか考え中の方はとりあえず入会申し込みをして、第1回の研修(ライブは9月17日、ビデオ補講は9月26日)を受講してから入会金・年会費・基礎研修受講料を支払うことが可能です。つまり第1回目のみ実質無料で受講が可能となっており、後半の研修の雰囲気や内容をみて入会や受講を最終判断できるのです。

10期生だけでなく、過去に基礎研修を受けたり、成年後見センターピンクカードを失効した方、ヒルフェ退会者など、ヒルフェに入会資格・効果測定受験資格のある方も対象です。

過去60時間研修の出席単位を満たしている方は、後半の社団基礎研修を受けずに、効果測定の受験からでも可能です。

お問合せや入会書類の取り寄せ等は、ヒルフェ(03-3476-5131)までお電話ください(平日10時-12時、13時-16時)。

公社) 成年後見支援センターヒルフェ 第10期社団基礎研修カリキュラム
会場：行政書士会館地下講堂(ビデオ補講は会館2階会議室)

回	科目予定	講師予定	本講義	ビデオ補講(土)
1	1課 法定後見の実務と問題点、	公社) 成年後見支援センターヒルフェ 山崎節子副理事長	9月17日	9月26日
	2課 注意点①②			
2	1課 任意後見の実務と問題点、	成年後見法学会 監査役 司法書士 山崎政俊様	10月2日	10月10日
	2課 注意点①②			
3	1課 弁護士からみた後見実務の留意点・問題点	弁護士・社会福祉士 村田光男様	10月16日	10月17日
	2課 在宅と施設における身上監護問題			
4	1課 事例研究1 知的障がいと高次脳機能障害の理解	公社) 東京社会福祉士会 会長 社会福祉士 大輪典子様	10月27日	10月31日
	2課 事例研究2 高齢者虐待と障がい者虐待の現状			
5	1課 特別支援教育の現状と発達障がいの理解	特別支援教育士 佐々木正彦様	11月12日	11月14日
	2課 事例研究3 精神障がい者への対応事例			
6	1課 事例研究4 (行政書士編)	公社) ヒルフェ 中野千津香副理事長	12月3日	12月5日
	2課 ヒルフェ地区活動と受任事例			
7	1課 倫理(事例Q&A)	ヒルフェ研修担当他	12月16日	12月19日
	2課			
8	1課 効果測定	ヒルフェ担当者	1月29日	
	2課 今後の説明(任意)			

<本講義：地下講堂> <ビデオ補講：会館2階>
13：00開場・受付開始 13：15 開場・受付開始
13：30-15：30講義① 13：30-15：30 講義①
15：45-17：45講義② 15：45-17：45 講義②
※ビデオ補講は事前にFAXにて申込して下さい。先の方までまとめて申込まれてもOKです。
※面接は、2月17日(水)、18日(木)の予定です。

◆ 「世界における世代間の取り組み状況」世界大会レポート



大会のパンフレット

7月21日～24日 米国ハワイ州ホノルル市「ハワイアン・コンベンションセンター」におきまして主催をGenerations United(米国)、共催・協力をICIP(国際世代間交流協会)J ANCA(高連協)とする世界大会「世界における世代間の取り組み状況」が行われました。日本からは樋口恵子、杉啓以子の両氏がスピーカーとして、招聘されました。杉先生にはヒルフェでも更新研修等で講師をお願い致しております。杉先生は社会福祉法人江東園の取り組み(ご高齢者の障がいをお持ちの方が暮らす施設に、保育園を併設し、お年寄りの近くに子どものいる環境の創設)について、お話しされました。成年後見の取り組みを行っていく中で、多世代がそれぞれ影響しあう地域社会を目指していく活動は高く評価されています。我々の活動にも参考になるものとしてご紹介いたします。